

次々と投資信託の新商品！  
お客さまのニーズにお応えします。

当行は、多様化する資産運用ニーズにお応えするために、バラエティに富んだファンドを取り揃えています。平成19年8月からは、『ベスト・世界6資産ファンド』（中央三井アセットマネジメント）の取扱いを開始しました。この商品は「NTTデータ地銀共同センター」に参加している15行による専用投資信託で、初めての連携企画となります。国内外の株式・債券・リート6つの資産に、原則として均等に分散投資することで、中長期的な資産の成長を目指します。



さらに平成19年12月からは、『DIAM高格付インカム・オープン〈毎月決算コース〉（愛称：ハッピークローバー）』（DIAMアセットマネジメント）の取扱いも全店で開始しました。当ファンドは、比較的高金利の期待できる高格付の資源国、カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・ノルウェーを主な投資対象国とし、原則として利子等収益の範囲内で毎月安定した収益を目指すものです。今後も、新たなグローバルファンドをはじめ、お客さまの多様な資産運用ニーズにお応えする商品ラインアップに努めてまいります。

年末・正月3が日も営業  
365日・年中無休のATM

平成19年の年末から平成20年の年始の期間も、お客さまの利便性向上のためにATMを稼働させました。「駅のATM・Patsat（パッとサット）」は、すべてのATMを夜9時まで。池田銀行の本支店は日・祝日に稼働している全てのATMを営業させました。平成19年のゴールデンウィーク期間中（4月28日～5月6日）も、稼働させましたので、365日・年中無休のATMサービスをご提供することができました。すっかりおなじみになった「駅のATM・Patsat（パッとサット）」は、平成19年12月末現在、阪急電鉄・北大阪急行電鉄の44駅・59カ所・78台の設置となりました。池田銀行のカードなら、平日は朝7時から夜11時まで、土曜・日曜・祝日も夜9時までお引き出しいただけますので、通勤・通学のお客さまにも便利にご利用いただいています。もっと身近に、もっと便利に…お客さまのさらなる利便性向上へ向け、これからもネットワークの整備・充実に努めてまいります。

Patsat  
ステーションATM「パッとサット」



## 〈投資信託に関するご留意点〉

- 投資信託は預金商品ではなく、元本の保証はありません。投資信託の基準価額は、組み入れ有価証券等の値動きにより変動するため、お受取金額が投資元本を割り込むリスクがあります。外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動により基準価額が変動するため、お受取金額が投資元本を割り込むリスクがあります。これらのリスクはお客様自身が負担することとなります。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。
- 当行が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度は適用されません。
- 当行は投資信託の販売会社です。投資信託の設定・運用は、運用会社が行います。
- お客様が希望される金融商品であっても、お客様の金融商品・投資に対する知識やご経験、財産の状況等を踏まえ、お取引をお断りさせていただく場合がございます。
- 投資信託は、ご購入時等に各種手数料がかかります。  
【例】申込手数料(申込代金の最大3.15%) + 信託報酬(総資産額に対し最大年率2.10%) + 信託財産留保額(換金時の基準価額の最大0.5%)  
ファンドにより異なりますので、詳細は各商品の目論見書でご確認ください。
- 投資信託をご購入の際は、店頭(またはインターネットバンキング)にご用意している目論見書を必ずご覧いただき、内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

## 〈生命保険に関するご留意点〉

- 生命保険商品には商品の種類によって次のようなリスクがあります。
  - 変額年金保険  
この保険は国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や積立金額・将来の年金額などの増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動により、積立金額、解約返戻金額は既払込保険料を下回ることがあり、損失を生ずるおそれがあります。
  - 外貨建て保険  
この保険は為替レートの変動により、お受取になる円換算後の保険金額がご契約時における円換算後

の保険金額を下回ることや、お受取になる円換算後の保険金額が、既払込保険料を下回ることがあり、損失を生ずるおそれがあります。

- 解約返戻金変動型保険を利用した商品  
この保険は市場金利に応じた運用資産の価格変動が解約返戻金に反映されるため、市場金利の変動により解約返戻金が既払込保険料を下回ることがあり、損失が生ずるおそれがあります。  
具体的には、中途換金時の市場金利がご契約時と比較して上昇した場合には、解約返戻金は減少し、逆に、下落した場合には増加することがあります。  
※リスクの内容は、商品によって異なりますので、詳しくは、商品ごとのパンフレット、契約締結前交付書面、ご契約のしおり・約款等でご確認ください。
- ご契約者にご負担いただく諸費用のうち主なものは以下のとおりです。
  - 保険契約関係費  
ご契約時の初期費用や、保険期間中、年金受取期間中の費用等、新契約の締結・成立・維持・管理に必要な経費です。
  - 資産運用関係費  
投資信託の信託報酬や、信託事務の諸費用等、特別勘定の運用により発生する費用です。
  - 解約控除  
契約日から一定期間内の解約の場合に積立金から控除される金額です(解約時のみ発生いたします)。  
※諸費用の合計額は上記を足し合わせた金額となります。  
※ご負担いただく諸費用やその料率は、商品によって異なりますので、詳しくは商品ごとのパンフレット、契約締結前交付書面、ご契約のしおり・約款等でご確認ください。
- 生命保険は預金保険の対象ではありませんが、生命保険会社が加入する「生命保険契約者保護機構」の保護対象です。
- 保険業法上の規制により、当行ではお申込みいただけない場合があります。
- 保険をお申込みいただくかどうか、当行でのお取引(預金・融資等)に影響するものではありません。

株式会社池田銀行  
登録金融機関 近畿財務局長(登金)第6号  
加入協会：日本証券業協会